





皆さんは最近どのようなことにお金をつかいましたか？

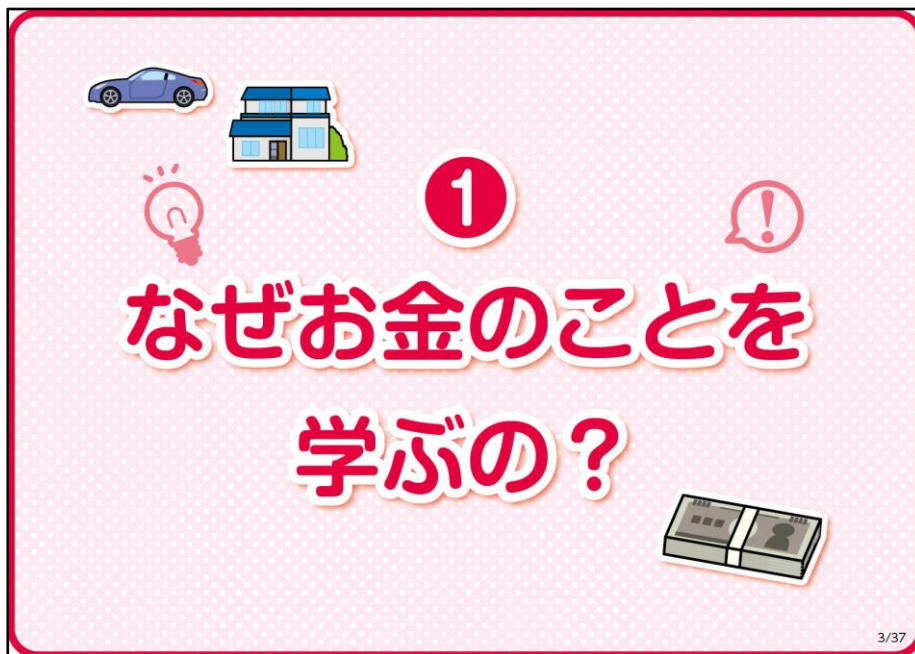
皆さんが毎日生活するためにお金は必要です。

たとえば、この教室、電気（蛍光灯やあればエアコンを指さす）をつけるにもお金がかかります。

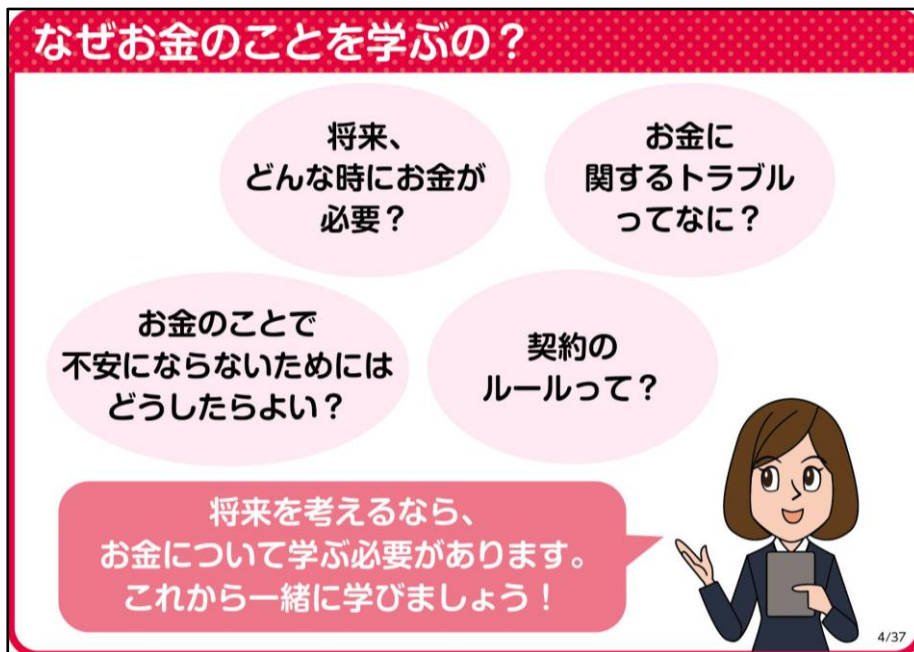
みなさんが使っている文房具や教科書、着ている服も無料ではありません。

お金がかかっています。食べ物もそうです。

私たちの生活とお金は切っても切れない関係がありますね。



なぜ、お金のことを学ぶ必要があるのでしょうか？



大切なお金ですが、使い方を間違えると大変なことになってしまいます。  
残念なことですが、お金が原因の事件は毎月起きています。  
最近はどうな事件があったか言える人はいますか？（手をあげて発言をうながす）  
最近は、………などがありましたね。

お金のことをしっかりと勉強しないと、お金に振り回される人生になりかねません。  
そういったことにならないように、今のうちからしっかりとお金の勉強をしておくのです。

お金について今はわからないことも多いかもしれませんが、これからの人生で困らないように  
今のうちから学びましょう。

## 自分の将来を考えてみよう！

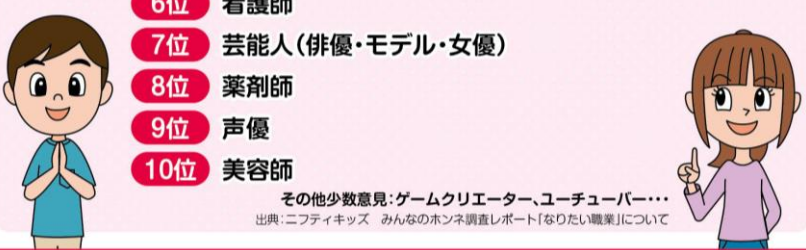
●みなさんにとって、将来の夢や希望、なりたい職業などがありますか？

中学生に聞いた将来なりたい職業(データ)TOP10

1位	学校・幼稚園の先生
2位	マンガ家・アニメーター・イラストレーター
3位	医者
4位	歌手
5位	保育士
6位	看護師
7位	芸能人(俳優・モデル・女優)
8位	薬剤師
9位	声優
10位	美容師

その他少数意見: ゲームクリエイター、ユーチューバー……

出典: ニフティキッズ みんなのホンネ調査レポート「なりたい職業」について

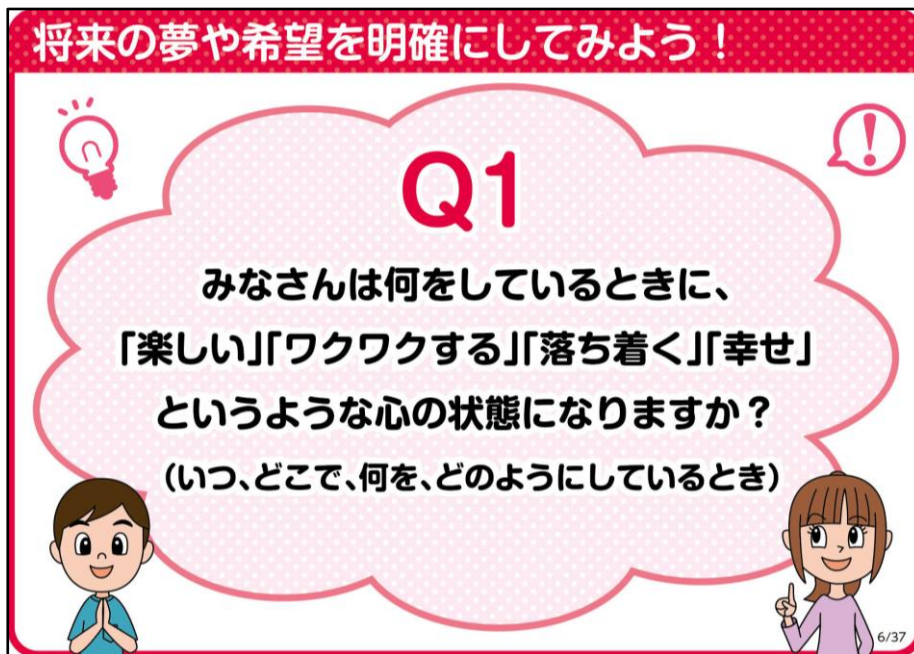
A cartoon illustration of a boy and a girl. The boy is on the left, wearing a blue shirt and has his hands clasped in front of him. The girl is on the right, wearing a purple shirt and is pointing her right index finger upwards. They are both smiling.

みなさんは将来の夢はありますか？  
こちらは中学生に聞いたなりたい職業のTOP10です。

どうでしょう、仕事をするなら自分がワクワクできるといいなと思いませんか？

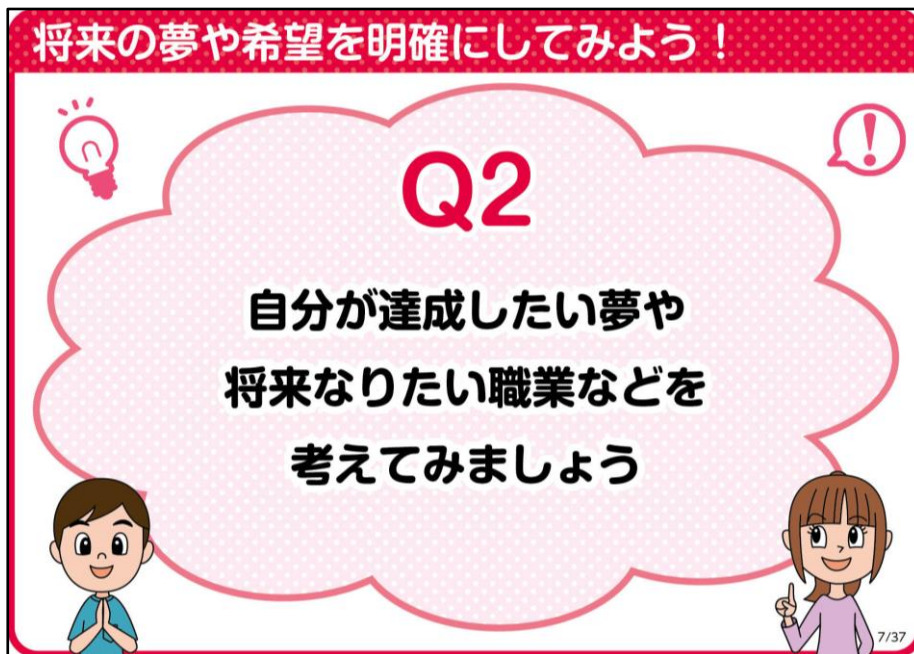
みなさんは、どのような仕事が向いているのでしょうか？  
ちょっと考えてみましょう。





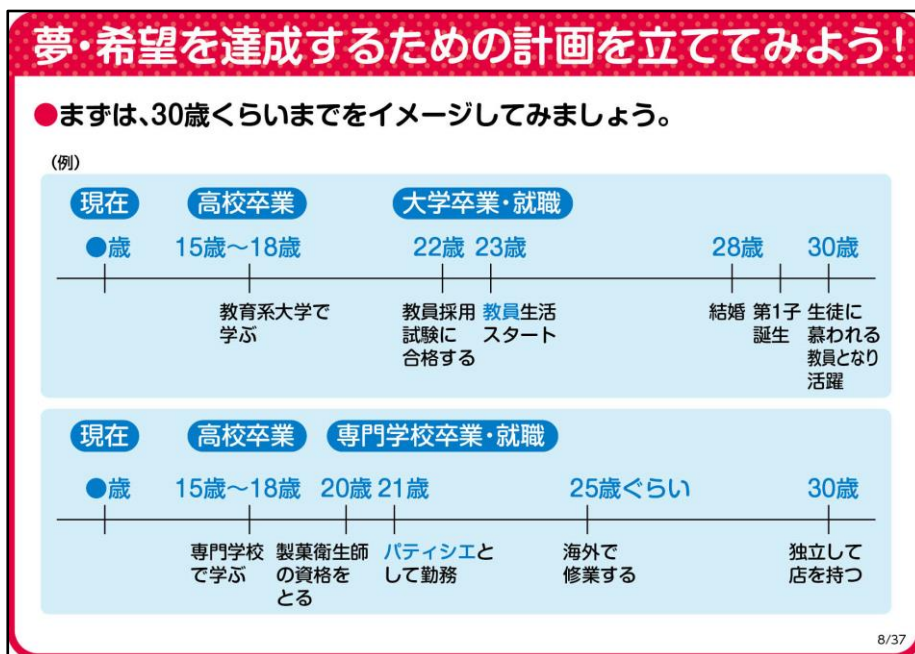
みなさんは何をしているときに「楽しい」「ワクワクする」「落ち着く」「幸せ」というような心の状態になりますか？

毎日の生活の中でみなさんがこのキーワードになるような時ってどんな時ですか？  
考えてみて、グループで意見交換してみましょう！



つづいて、自分が達成したい夢や将来になりたい職業などを考えてみましょう。

既になりたい職業が決まっている人は、どういう過程を経てその職業につきたいのかも考えてみましょう。



これまで生きてきた約15年を振り返りながら、これから先の15年をどのように過ごしたいですか？  
どんな大人になっていきたいですか？

たとえば、上の段の人の例を見てみると、23歳の時に教員生活がスタートしていますね。  
少し前を見てみると、教育系の大学に進学し22歳の時には教員採用試験を受験しています。


(次ページへつなぐ)



夢・希望を達成するための計画を立ててみよう!

**Q3**

Q2であげた、  
夢や目標を達成するために  
必要なことは何か  
書き出してみましょう

A cartoon illustration of a boy and a girl. The boy is on the left, wearing a blue shirt and has his hands clasped in a prayer-like gesture. The girl is on the right, wearing a purple shirt and is pointing her right index finger upwards. They are both smiling.

9/37

将来を考えましたね。  
その夢や目標を達成するためにはどのような行動が必要でしょうか？

## どんな計画を立てたでしょうか？

### ●例えば



幼いころからの夢だった  
職業に就きたい



海外で学びたい



車や家が欲しい

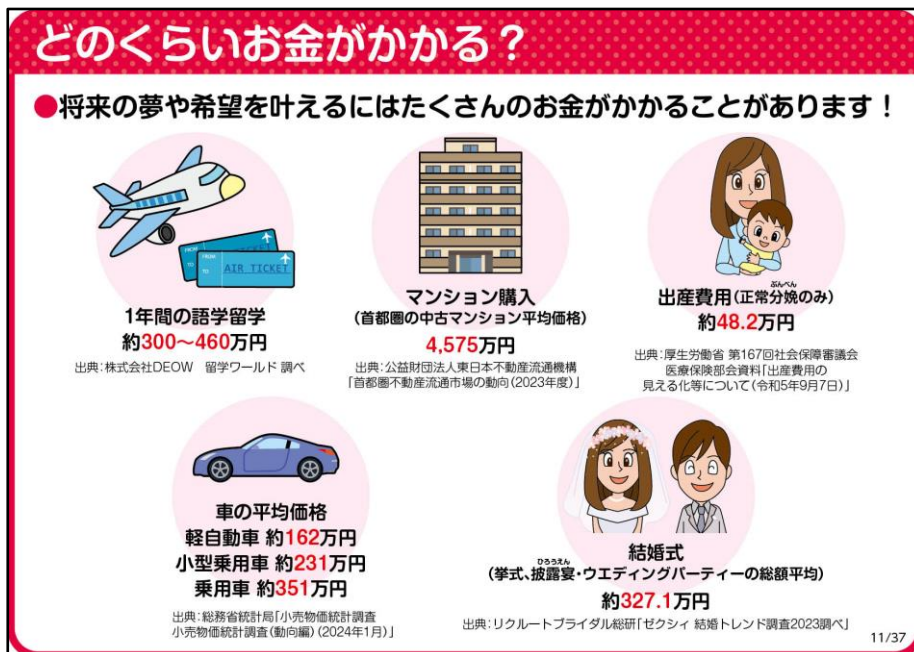


結婚したい

10/37

グループで意見交換してどうでしたか？

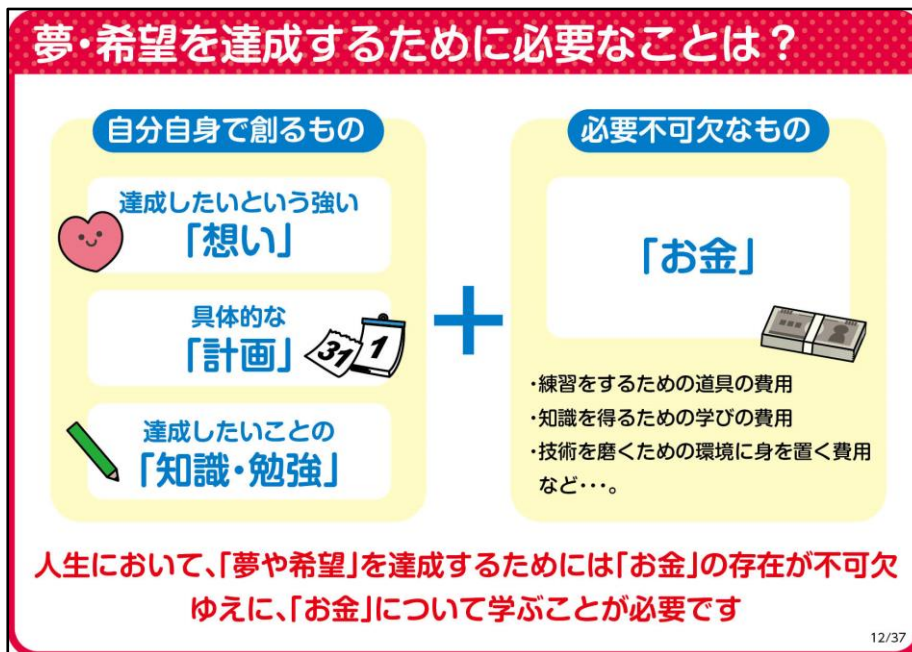
将来の夢は人それだと思いますが、たとえばここにあげたようなことを実現するには  
どのくらいのお金がかかると思いますか？



夢や希望を叶えるためには、大きなお金がかかることがあります。

ここで少し整理しておきましょう。

皆さんが夢や希望をかなえるためにやっておくべき3つのことがあります。



それはこの左にある、達成したいという「願い」をもつこと。  
ここがスタートです。でも想っているだけでは達成できません。

例えば、海外で活躍したいという人がいたとします。  
そのために計画を立てて実行することになります。  
海外で活躍するためには何が必要ですか？

あくまでもお金は道具に過ぎません。  
でもお金がないと夢が実現できないかもしれません。  
大切なことは、お金とどう付き合っていくかです。

将来的に「お金」を理由に夢や希望をあきらめることがないよう  
「お金」について学ぶ必要があるのです。



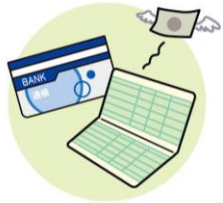
では、まずお金の使い方についてみていきましょう。

もし無計画にお金を使うことがクセになってしまうとどうなると思いますか？



## お金は計画的に使おう

●もし、計画的にお金を使わないとどうなってしまうのでしょうか…？



お金がたまらない…



自分がやりたいことが  
できない…



最悪、借金を負って  
しまうことも…

お金を計画的に使えるようにならないと、  
人生の様々な場面で影響がでてるかもしれません  
計画的にお金を使えるようになりましょう

14/37

例えば、こういったことになってしまうかもしれませんね。（読む）

皆さんは最近どのようなことにお金を使いましたか？

それは、買ってよかったですか？ それとも買わなければよかったですか？

## 1か月のお金の使い道を振り返ろう！

● **みなさんは何にお金を使っている？**  
 自分は1か月にいくらお金が必要かを調べよう。

**支出記入シート**

項目	金額
お菓子	150円
ボールペン	200円
消しゴム	100円
ジュース	150円
お茶	150円
まんが	550円
友達との飲食	300円
お菓子	120円
<b>計</b>	<b>1,720円</b>

● **自分の支出を振り返ろう！**

**品目ごとにまとめる**

項目	金額
文房具	300円
おやつ・飲み物	570円
交際費	300円
書籍	550円
その他	0円
<b>合計</b>	<b>1,720円</b>

何にいくら使っているか書き出してみるとわかりやすいわ。

15/37

皆さんは、自分が何にどのくらいのお金を使っているかわかりますか？

まず何にお金を使っているのか、金額と項目を書き出してみましょう。  
 その上で品目ごとに整理することで支出の全体像を把握し、自分の支出の傾向を客観的に見ることができるようになります。  
 これが、お金の使い方を自分でコントロールする第一歩です。

みなさんの中でこづかい帳をつけているひとはいますか？

今日から1か月だけでいいので、お金をつかったらレシートを必ずもらって財布に入れておきましょう。そして来月、●月○日になったら、そのレシートを全部出して何にいくら使ったのか書き出してみましょう。

## 買い物のポイントは“ニーズ”と“ウォンツ”と価格条件の比較

● お買い物をするときにはニーズ(必要なもの)とウォンツ(欲しいもの)を意識しましょう！

**ニーズ**

**生活や仕事に  
欠かせないもの**

(例) 住まい / 食事 / 衣服 /  
筆記用具 / 電気、水道、ガス など

**ウォンツ**

**なくても生活や  
仕事に支障がないもの**

(例) ジュースやお菓子 / ゲーム /  
レジャー / 趣味のもの など

ウォンツは生活に潤いを与えてくれるもの！

● 価格や機能をしっかりと調べましょう！

**同じ商品でも店によって  
値段がちがう**

同じものでも、スーパー、コンビニ、自動販売機などで、値段がちがうことがある。



**インターネットの  
比較サイトを活用する**

似たような商品について、機能や価格のちがいを、簡単に調べることができる。



**不自然に安いものには  
注意する**

似たような商品に比べてあまりにも安いものは、何か理由があるはず。




2万5,000円
1,000円

16/37

買い物には2つポイントがあります。

まず、ニーズとウォンツを意識することです。

ニーズとは、生活する中で必要なもの、例えばここにあるように食費や住居費、勉強に必要な文房具類の購入費などです。

ウォンツとは、ジュースやお菓子、ゲームやレジャーなど、生活に潤いを与えてくれるものですが、なくても生活に支障のないものです。

今はこのニーズにあたるものは皆さんが自分で払っていないかもしれません。でも大きくなったら自分で払っていくことになります。ゲームの課金やギャンブルなど、ウォンツばかりにお金を使っていると、ちゃんとした食事ができない大人になるかもしれません。

何かを買うときには、「ニーズとウォンツ」を意識するようにしましょう。今のうちにこの習慣をつけておけば、いずれ車や家などの大きなものを買うときに失敗しなくてもすむようになるかもしれません。

また、価格や機能をしっかりと調べて買う習慣もつけましょう。

たとえば、買いたいものが決まったらどこで買うのが安いのか、値段や機能などをしっかりと調べましょう。

今は、インターネットの比較サイトなどを活用して商品の機能や違いを調べることができます。

また、似たような商品でも不自然に安いものがあった場合、安いには何かしらの理由があるはずです。なぜ安いのか、理由をよく検討してから購入するようにしましょう。

このように買い物のポイントを意識しながらしっかりと見極め、より良い買い物ができるようにしましょう。

## まとめ



- 将来の夢や希望について真剣に考えましょう
- 将来の夢や希望に向けた計画を立てましょう
- 夢や希望を達成するためにはお金が必要であることを覚えておきましょう
- お金は計画的に使いましょう
- ニーズとウォンツを明確に区別しましょう



17/37

お金を正しく知ろうのまとめです。（読む）

どうでしょうか、お金との付き合い方についてイメージできたでしょうか？

（何人か指名して感想を聞いてみる）

それでは次に、お金を使うということについて考えてみましょう。



お金を使うことは、「消費」といいます。  
なので、お金を使う人を消費者といいます。

皆さんは自分を消費者だと思いますか？





## 消費者とは？

- お金を払って商品やサービスを買う人を消費者といいます。  
私たち一人ひとりが消費者です。

私たちは、ほぼ毎日  
消費行動をしているわね。



### さまざまな消費行動

ファーストフード店で  
飲食をする



コンビニで飲み物を  
買う



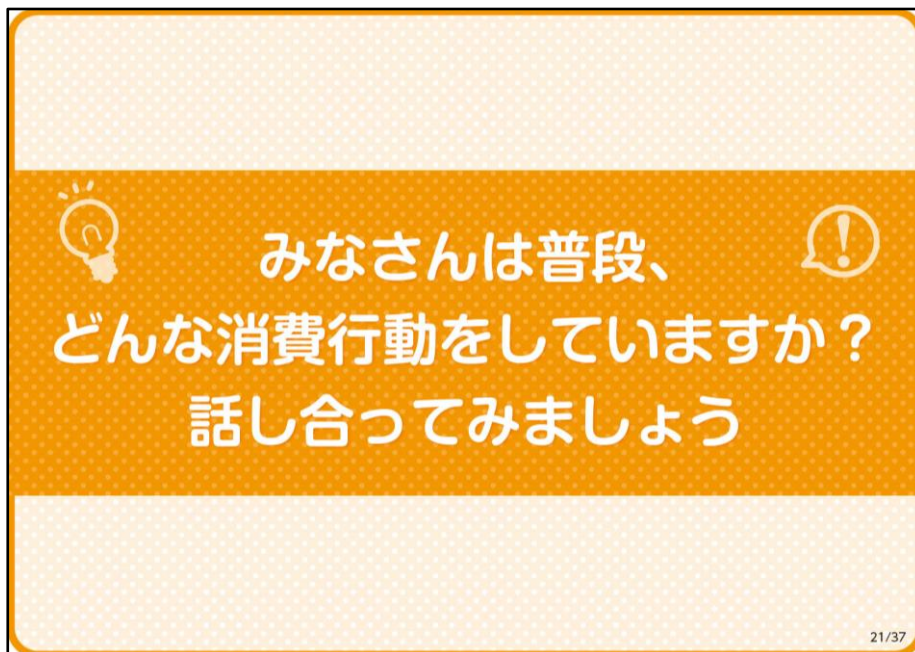
インターネットで  
コンサートのチケットを買う



20/37

「消費者」とはお金を支払って商品やサービスを買う（消費する）人のことです。  
たとえば、ファーストフード店で飲食をしたり、コンビニエンスストアでお菓子を買ったり、インターネットでチケットを予約したり、  
自動販売機で飲み物を購入するのは全て消費行動です。

みなさん一人ひとりが消費者です。



みなさんは普段どのような消費行動をしていますか？  
まずは自分の直近の 1 週間を振り返ってみましょう。

最近買ったものがある人は、いつどこでどうしてそれを買ったのか？  
少し話し合ってみましょう。

## 自立した消費者とは？

- 「自立した消費者」とは、商品に関する知識や情報を持ち、主体的に商品を選択する消費者をさします。  
消費者が主役の社会をめざすために、私たちは、「自立した消費者」にならなければなりません。



22/37

例えば、ここにペットボトル飲料があります。  
これを買うときにここにあるラベルを見る人がいます。  
なぜ、見ているのでしょうか？（考えてもらう 何人か指名して答えてもらってもいい）

そうですね、どこで作られたものか。何が入っているのか？ 健康によさそうなものか？  
材料の中にアレルギーを起こすものがないか？  
ダイエット中の人はカロリーも気になるかもしれませんね。

ここにあるように、「自立した消費者」とは、商品に関する知識や情報を持ち、主体的に商品を選択をする消費者のことをいいます。

消費者が主役の社会を目指すために、わたしたちは「自立した消費者」にならなくてはなりません。

では、具体的な行動を次から見ていきましょう。

## 消費者の責任

- 消費者は社会の一員として責任ある消費行動をとるように求められています

### 消費者の5つの責任

- 商品や価格などの情報に疑問や関心をもつ責任
- 公正な取引が実現されるように主張し、行動する責任
- 自分の消費行動が社会(特に弱者)に与える影響を自覚する責任
- 自分の消費行動が環境に与える影響を自覚する責任
- 消費者として団結し、連帯する責任



23/37

消費者の利益のための国際的な組織、「国際消費者機構（CI）」は消費者の5つの責任と8つの権利を提唱しています。

皆さんが日常生活の中でどのように行動したら、消費者の権利を活かし、責任を果たすことができるでしょうか。

たとえば、商品や価格などの情報に疑問や関心をもつ責任の具体的な行動は、商品や価格・品質などに疑問を持ち、与えられた情報を鵜呑みにしない、などですね。つまり、スライドP16の不自然に安いものには注意するということは、責任ある消費行動にあたります。



## 消費行動が社会に与える影響

たとえば、自分の消費行動が社会に与える影響を自覚する責任を考えず行動してしまうと…

生産国では製品の安さを求めるあまり、

- ・<sup>たいか</sup>正当な対価が生産者に支払われない
- ・生産性を上げるために必要以上の農薬が使用され環境が破壊されたり、生産する人の健康に害を及ぼす

などの問題が発生し、<sup>ひん こん</sup>貧困や児童労働の要因、自然環境の破壊になりえます



24/37

また、消費行動が社会や環境、生産者に与える影響を考えずに行動すると生産国でさまざまな問題が発生し、貧困や児童労働、環境破壊に繋がる恐れがあります。

現在と将来の世代がともに幸せな生活を送ることができる持続可能な社会を築くためにもみなさん一人ひとりが自立した消費者として自分たちにできることを積極的に行うことを実践しましょう。

## エシカル消費を意識しよう

- SDGs(持続可能な開発目標)の「12 つくる責任 つかう責任」に関連し、人や社会、環境などに配慮した消費行動を「エシカル消費」といいます。持続可能な社会の実現に向けて、消費者ができる取り組みです。

### 児童労働などで生産されたものでないか

発展途上国などで、児童労働によって生産された商品かどうか。

### 環境に配慮された商品か

CO2排出やリサイクルなど、地球環境のことを考えた商品かどうか。

「エシカル」とは、  
道徳的  
「倫理的な」という意味よ。

### 公正な取引で生産された商品か

フェアトレードにもとづいた商品かどうか。

### 地域の活性化に貢献するか

地産地消など、地域の活性化に役立つかどうか。



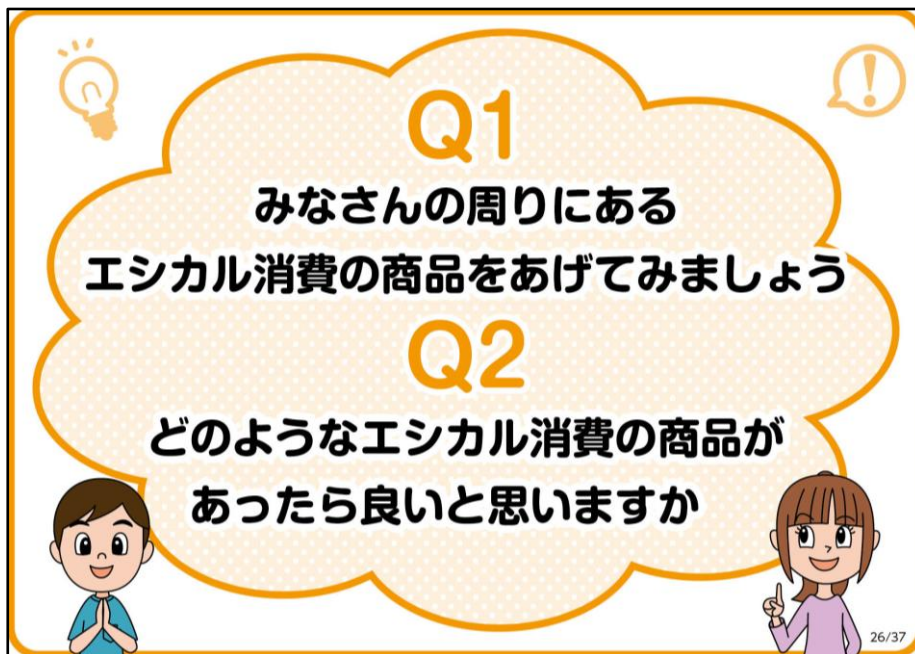
**人や社会、環境に配慮した消費を心がけましょう。**

25/37

人や社会、環境などに配慮した倫理的な消費のことを「エシカル消費」と言います。エシカルとは「倫理的、道徳的な」という意味です。

消費者が安さだけを求めてしまうと、それを実現するために生産者に支払われる賃金が安くなってしまったり、環境への負荷が大きくなります。




よく「買い物は金銭の投票」と言われたりします。消費者であるみなさんの力は世の中を変えることもできるくらい大きいことを理解し、一人ひとりが責任ある行動をする必要があります。




みなさんの周りにあるエコ消費の商品をあげてみましょう。  
また、どのようなエコ消費の商品があったらよいと思いますか？

例)

みなさんの周りにあるエコ消費の商品というと、企業が提供するものばかりです。  
たとえば、これまではプラスチック製だったストローが最近紙に変わっているとか、店内では  
マグカップを利用するとか、...、どうでしょうか？  
もしここで商品が思いつかなければ、どのようなエコ消費ができるか考えてみましょう



# 契約ルールと トラブル



契約書

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

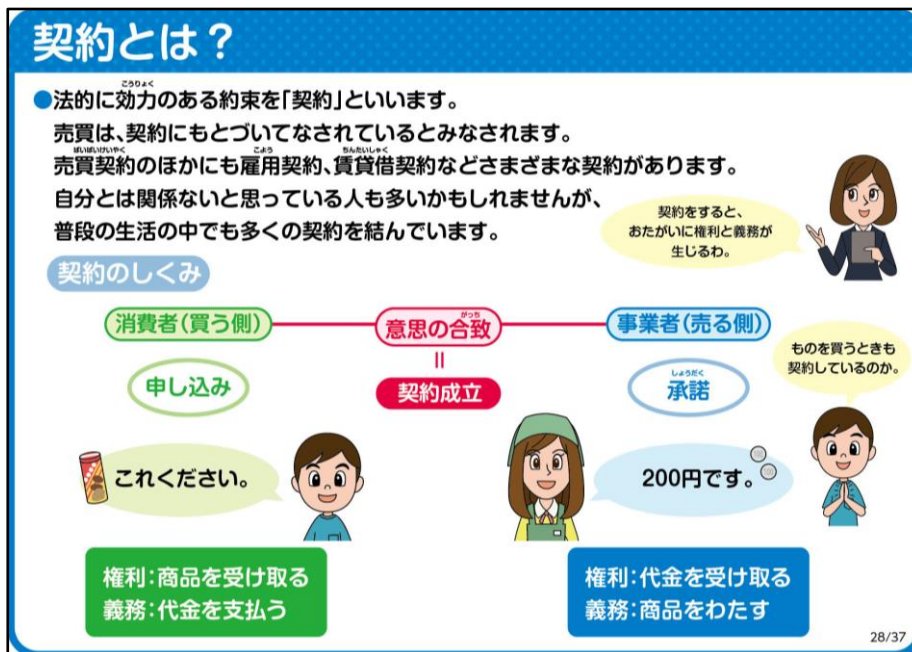
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

甲            ⑩

乙            ⑩

27/37



「契約」とは、法律が適用される「約束」のことです。

皆さん契約というと、家を借りるための「賃貸借契約」だったり、携帯電話の契約などがパッと思いつくのではないでしょうか？

その他にも契約には「売買契約」というものがあり、モノを買うのも契約にあたります。

契約は自分と相手が合意すれば成立します。この図のように消費者が「これください」と言い、それを事業者が承諾すると契約が成立します。

このように口頭で合意するだけでも契約は成立します。

また、契約をすると消費者、事業者ともに権利と義務が発生します。

消費者の権利は商品を受け取ること、義務は代金を支払うことです。

一方、事業者の権利は代金を受け取ること、義務は商品を渡すことです。

例えば、宅配ピザを電話で注文した場合は、消費者が注文をして事業者がこれを承諾した時点で契約が成立したことになり、

消費者は代金を支払う義務、事業者は商品を提供する義務が発生します。



**クイズ** 次の例は「契約」？○か×で答えましょう。

①電車に乗る

☐

②友だちと遊ぶ約束をする

☐

③美容室で髪を切る

☐

④拾ったものを交番に届ける

☐

⑤部屋を借りて住む

☐

29/37

では、ここでクイズです。

①～⑤が契約にあたるかどうかを考え、○×で教えてください。

## クイズの答え 次の例は「契約」？

正解は、次の通り。

①電車に乗る



運賃を払って電車に乗ることは、「旅客運送契約」。

②友だちと遊ぶ約束をする



法律上の約束ではないので、契約ではない。

③美容室で髪を切る



依頼を受けて作業をするので、契約に当たる。

④拾ったものを交番に届ける



法的には契約ではないが、届ける義務はある。

⑤部屋を借りて住む



賃料をもらって部屋を使わせるので「賃貸借契約」。

30/37

回答はこちらです。

①電車に乗る→「○」

運賃を払って電車に乗ることは「旅客運送契約」にあたるので、○です。

②友達と遊ぶ約束をする→「×」

法律上の約束ではないので、今回の答えでは×になります。

③美容室で髪を切る→「○」

美容院は、委託を受けて作業をするので、契約にあたります。

④拾ったものを交番に届ける→「×」

法的には契約ではありませんが、「遺失物法」で拾ったものは交番に届ける義務が規定されています。

⑤部屋を借りて住む→「○」

家主は、賃料をもらって部屋を貸すので「賃貸借契約」となります。

## 契約についてのルール

- 私たち消費者が安全で安心な消費生活を送るためにも、契約についてのルールを知っておくことが大切です。



### 消費者契約法

消費者の利益を守るためのルール。  
消費者と事業者との契約(消費者契約)を規定する。  
・不当な勧誘によって締結させられた契約は取り消せる。  
・消費者の利益を不当に害する契約条項は無効。

### クーリングオフ制度

契約した場合でも、一定期間であれば  
無条件で取り消すことができる制度。  
ただし、通信販売にはクーリングオフ制度はない。

### 未成年者取消権

未成年者(18歳未満)が法定代理人(保護者など)の同意を  
得ずに結んだ契約は、取り消すことができる権利。

### 未成年者でも契約ができる場合

- ・おこづかいの範囲内である場合
- ・保護者が使い道を決めてお金を渡した場合(定期券購入など)

### 未成年者取消権による 契約の取り消しができない場合

- ・「自分は既に成人である」「親の同意を得ている」など、未成年者が積極的に事業者を騙して契約した場合

31/37

一旦契約が成立すると、その内容に基づいて当事者は自己の義務を果たさなければいけません。  
したがって、契約内容を実行しないなどの違反が生じた場合には、損害賠償などの制裁が加えられることがあります。  
ただし、契約者を守るための「消費者契約法」や「クーリングオフ制度」「未成年者取消権」などがあります。

消費者が安全で安心な消費生活を送るために、契約に関するルールを知っておくことが非常に重要です。

## 契約内容をチェックしよう

● 将来成人になり携帯電話などを購入するときは、細かい項目が書かれた契約書に同意を求められます。  
面倒と思わずに、契約の内容をきちんと確認しましょう。

支払い方法は？

契約期間は自動更新される？

どんな保障がある？

**契約書**

---

---

---



---


---

---

---

---

甲   
乙 

細かい字でたくさん書かれているけど、しっかり目を通しましょう。

商品の配送方法は？

キャンセル代はかかる？

32/37

契約が成立すると、契約の当事者は拘束され原則として、一方的に解約することはできません。

したがって、契約を交わすときには面倒と思わずに契約内容を確認し、わからないことは質問してわからないまま署名や押印をしないようにしましょう。

特に、最近はスマートフォンなどを使って売買などの契約をすることも多くなっています。簡単にさまざまな情報を検索でき、契約も瞬時にできるので便利な反面、じっくり考えたり自分が意識しないうちに契約してしまっていることもあるので注意が必要です。

## 未成年が巻き込まれやすい契約トラブル事例

### 例1

無料のゲームサイトに登録したら後から  
請求書がおくられてきた事例(不当請求)



### 例2

街を歩いていたら「モデルにならないか」と声をかけられ、モデル事務所とレッスン料などの高額な契約をしてしまった事例(キャッチセールス)



このようなトラブルに巻き込まれないよう、  
普段から十分注意しましょう

33/37

未成年者が巻き込まれやすい契約トラブルの事例もたくさんあります。  
ここにあげているような、不当請求やキャッチセールス以外にもオンラインゲームに課金し、  
気付いたら高額請求になってしまうトラブルや、フリマアプリを利用して掲載写真や  
説明内容とは異なる商品が届くというようなトラブルもあります。

みなさんの身近にあるトラブルに巻き込まれないように普段から十分注意しましょう。



## 金銭トラブルの相談窓口

- 金銭トラブルには、相談窓口があります。  
一人で悩まずに、相談してみましょう。

**消費者ホットライン**

(局番なし) **188**

地方公共団体が設置している身近な消費生活センターや  
消費生活窓口が案内されます。

相談できるところがある  
と心強いね。  
188(いやや)って  
覚えるといいね！



34/37


万が一金融トラブルに遭遇した場合、相談できる窓口があります。

局番なし「188」にかけることで、消費生活センターや消費生活相談窓口  
に相談することができます。


1人で悩まずに、早めに相談することを心がけましょう。

188(いやや)で覚えると良いです。

## まとめ



- 消費者は責任ある消費行動をとるように求められます
- みなさん一人ひとりが消費者です
- 契約は身近な消費行動でも発生するものです
- 契約にはトラブルがつきものであり、ルールを正しく知ることが重要です



35/37

自立した消費者としてのまとめです。

みなさん一人ひとりは消費者であり、消費者として責任ある消費行動をとることを意識しましょう。

契約は必ずしも書面を必要としません。身近な消費行動でも契約は発生します。契約トラブルに巻き込まれないよう、ルールを正しく知り、契約時にはよく契約書を読むようにしましょう。

## 全体のまとめ

### おわりに

#### お金について学ぶことの重要性

- 将来の夢や希望を叶えるため、お金についても学ぶことが大切です
- ニーズとウォンツを区別し、計画的にお金を使う習慣を身につけましょう

#### 自立した消費者として

- 自立した消費者として、責任ある消費行動を心がけましょう
- 契約する時は契約書をよく読み、内容をきちんと確認しましょう



36/37



後援:公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
提供:ジブラルタ生命保険株式会社

37/37